

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

エンジニアリングをつうじて快適環境を創造し広く社会の発展に貢献する

売上高
3,000億円営業利益
300億円営業利益率
10.0%ROE
16.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の深化

技術を磨き施工の効率化・省人化・省力化を進める。エンジニアリング企業として競争力強化。

3. 自動化・省人化事業

2024年問題など人手不足背景に自動化・省人化ニーズを捕捉。二次電池・医療・物流分野注力。

2. 多様なパートナーとの共創

協力会社からスタートアップ企業までと共創し、ステークホルダーとの共存共栄を目指す。

4. スマイル・プロジェクト

当社独自の働き方改革。長時間労働解消と働きやすい環境づくりを目的に推進。

③ 対処すべき課題

① 資機材価格・労務費高騰への対応

- 大型工事での工程遅れリスク軽減が課題。技術者不足も継続。
- 機器類納期長期化は改善傾向だが、依然として影響あり。

② 脱炭素社会への貢献

- SBT認定取得、気候変動Aリスト3年連続選定を達成。
- 省エネ型製品拡販とDBO方式での温室効果ガス削減提案を推進。
- COP29ジャパン・パビリオンで技術紹介。

③ 人材確保・定着と働き方改革

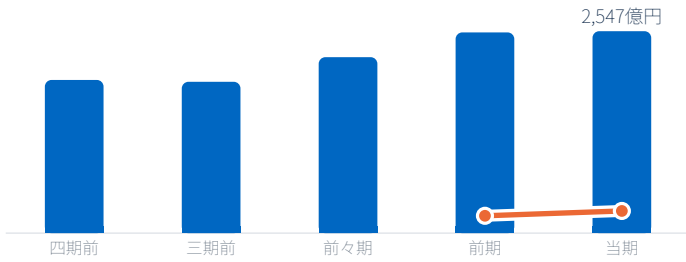
- 2024年度入社社員初任給・給与水準引き上げ実施。
- 健康経営優良法人2025に3年連続認定。
- アルムナイネットワーク運用と奨学金代理返還制度導入。

面接で使えるポイント

- 中期経営計画2027で売上高3,000億円、営業利益300億円目標。成長投資500億円程度予定。
- 2050年の超長期ビジョン「選ばれ続ける三機へ！」実現へ向け、エンジニアリング企業として技術開発に注力。
- 脱炭素社会実現とSBT認定取得で、環境・社会価値と企業価値の両立を目指す姿勢を重視。

証券コード 1961

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,547億円営業利益率
11.0%財務健康度
60点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 67.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,228万円

建設業内 4位/140社

平均年齢
42.5歳

建設業内 84位/140社

平均勤続
18.1年

建設業内 33位/140社

女性管理職
2.3%

建設業内 74位/112社

男性育休
122.0%

建設業内 4位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

